

岸田政権の新・原発推進政策に反対する緊急全国署名

内閣総理大臣 岸田文雄 様

経済産業大臣・GX 実行推進担当大臣 西村康稔 様

趣旨

これまで政府は、東京電力福島第一原発事故を受け「原発への依存度低減」や「新增設の凍結」を表明していましたが、ところが岸田政権は、脱炭素社会の要求の高まりやロシアのウクライナ侵攻に端を発したエネルギー危機を口実に、原発の積極的利用推進に舵を切りました。現在、グリーントランスフォーメーション（GX）実行会議で、原発再稼働の推進、原発の新增設、老朽化した原発の運転期間制限（現行原則 40 年、特別に 60 年まで）の撤廃とさらなる延長、新型原子炉の開発促進など、原子力の利用・拡大をしようとしています。

しかし、これらの原発推進・開発政策は、いたずらに危険性を増大させ、誤ったエネルギー選択の道に迷い込むだけです。原子力に期待しつづけることは、原発からの脱却と再生可能エネルギーなどへの転換を遅らせることにほかなりません。さらに国民的議論もないままに、一部の推進側の意向だけで議論を進めることは、2011 年の福島原発事故の教訓を捨て去るものと言わざるを得ません。

私たちは、GX 実行会議の議論に危機感を感じ、以下に要請をいたします。

- 要請事項
1. 稼働した 10 基の原発の即時停止と新たに稼働しようとする原発 7 基の再稼働を中止すること。
 2. 原発運転期間の現行ルールを変更しないこと。
 3. 原発の新增設及びリプレースを中止すること。
 4. 新型原子炉の開発ではなく福島第一原発も含む原発の廃炉研究をすすめること。

お名前	住所

*オンライン署名の方は、下記にアクセスして署名をお願いいたします。

Change.org <https://chng.it/mtJHWP8tdz>



*締め切り 11月25日 / 今臨時国会中に提出します。

呼びかけ・送付先 さようなら原発 1000 万人アクション実行委員会

東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 1 階 原水禁気付 / 電話 03-5289-8224

(賛同団体) 原水爆禁止日本国民会議 / 原子力資料情報室 / 原発をなくす全国連絡会
ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン / 全国労働組合連絡協議会